

## 「復興農学会」幹事会（第1回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2023年4月10日（月）18時00分～19時00分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 石井 秀樹（福島大学）、内田 修司（福島工業高等専門学校）、大川 泰一郎（東京農工大学）、小倉 振一郎（東北大学）、黒瀧 秀久（東京農業大学）、佐伯 爽（福島大学）、杉野 弘明（東京大学）、新田 洋司（福島大学）、溝口 勝（東京大学）、横山 正（福島大学）  
（敬称略）

### 議事録

#### 1. 幹事・監事選出選挙の結果について（新田）

新田 選挙管理委員長より、2023～2024年度の幹事・監事選出選挙（投票：3月19日（日）～3月31日（金）、開票：4月1日（土））の開票結果と、選出された候補者の就任の意向が確認されたことが報告された。また、「復興農学会 会則」、「復興農学会 幹事および監事選考要領」、ならびに前期までの役員について確認された。

幹事：石井 秀樹（福島大学）、内田 修司（福島工業高等専門学校）、大川 泰一郎（東京農工大学）、小倉 振一郎（東北大学）、黒瀧 秀久（東京農業大学）、佐伯 爽（福島大学）、杉野 弘明（東京大学）、新田 洋司（福島大学）、溝口 勝（東京大学）、横山 正（福島大学）

監事：内田 修司（福島工業高等専門学校）、生源寺 真一（福島大学）

#### 2. 会長の選出について（新田）

新田より、会則第6条にもとづいて会長（1名）を選出したいとの提案があった。審議の結果、Zoom上で無記名投票により選出することとなり、杉野 助教が作成したシステムでただちに実施された。投票、開票の結果、溝口 勝 教授が選出され、就任の意向が確認された。

#### 3. 副会長の選出について（新田）

新田より、会則第6条にもとづいて副会長（若干名）を選出したいとの提案があった。審議の結果、本選出もZoom上での無記名投票で実施することとなり、杉野 助教が作成したシステムでただちに実施された。投票、開票の結果、大川 泰一郎 教授、新田 洋司 教授が選出され、就任の意向が確認された。

#### 4. 幹事の各業務の担当について（新田）

新田より、幹事の業務担当者を決定したいとの提案があった。審議の結果、各業務の主幹者をZoom上での無記名投票で決定し、他の幹事が業務につくこととなった。投票、開票の結果、主任者および担当者が以下のように決定された。

学会誌担当	（主任）横山 正、杉野 弘明
企画担当	（主任）石井 秀樹、内田 修司、黒瀧 秀久
渉外担当	（主任）小倉 振一郎
教育研究資料担当	（主任）佐伯 爽、（杉野 弘明）

#### 5. 会長が必要と認める幹事について（新田）

新田より、「復興農学会 幹事および監事選考要領」第2条にもとづいて、会長が必要と認め幹事会です承された場合には、選挙で選出される幹事数の1割程度を幹事として追加することができることが説明された。

溝口 教授より被災地の農業復興事業に尽力している大学（明治大学）メンバーを幹事として加えたいと

の提案があり、審議の結果、了承された。後日、溝口 教授が指名することとなった。

#### 6. 幹事長の選出について（溝口）

溝口 教授より、幹事より幹事長を選出したいとの提案があった。審議の結果、新田が選出され、就任の意向が確認された。

#### 7. 幹事会の進め方ならびに「拡大幹事会」の設置について（新田）

新田より、これまで本学会では、「復興知」事業を実施する大学等のメンバーが中心になって事務局会議が設置され、学会発足前から毎月会議を開催し（56回）運用にあたってきたが、今後はそれにかわって幹事会が運用にあたってはどうかとの提案があった。また、幹事会は他学会では評議員会にあたる組織であり、将来は評議員会に移行することが適当ではないか、また、幹事会（将来の評議員会）の開催頻度はこれまでの事務局会議の場合（月1回）ほどでなくてもよいのではないか、との意見もだされた。

審議の結果、幹事会が将来、評議員会に移行することについては異論はなかった。また、幹事会の会議の開催については、被災地（福島県浜通り地域）の農業等の復興状況や、地域や国内・外の関連情報や意見を交換する場が必要であることから、「拡大幹事会」として毎月1回程度開催するのが適当とのこととなり了承された。なお、次回の開催日時については、後日、日程調整をして決定することとなった。

「拡大幹事会」のメンバーとして下記の諸氏の参画が期待されるが、次回までに幹事が検討することとなった。伊藤 央奈 准教授（郡山女子大学）、渋谷 往男 教授（東京農業大学）、菅原 優 教授（東京農業大学）、半杭 真一 准教授（東京農業大学）、安達 俊輔 准教授（東京農工大学）、福島イノベーション・コースト構想推進機構。

#### 8. その他

##### (1) 学会「名誉職」の設置等について

学会長が退任した場合等には、学会が設置した「名誉職」についていただくのが適当ではないかとの意見がだされた。審議の結果、異論はなく、今後、検討することとなった。

##### (2) 役員一覧

本日の幹事会で決定された役員等は以下のとおりである。

2023年4月10日（月）幹事会確認

幹事	会長	溝口 勝（東京大学）	（第6条第1項・第2項）
	副会長	大川 泰一郎（東京農工大学） 新田 洋司（福島大学）	（第6条第1項・第2項）
		（幹事長）新田 洋司（福島大学）	（第6条第1項・第4項）
	学会誌担当	横山 正（福島大学）（主任） 杉野 弘明（東京大学）	機関誌編集
	企画担当	石井 秀樹（福島大学）（主任） 内田 修司（福島工業高等専門学校） 黒瀧 秀久（東京農業大学）	シンポジウム・講演会・研究例会の企画
	渉外担当	小倉 振一郎（東北大学）（主任）	他学会・自治体・会社・団体等との連携
	教育研究資料担当	佐伯 爽（福島大学）（主任） （杉野 弘明（東京大学））	成果・資料の収集・共有化
監事	内田 修司（福島工業高等専門学校） 生源寺 真一（福島大学）	（第6条第1項・第5項）	
事務局員	（今後検討）		
アドバイザーボード	（今後検討）		

以上

今後の予定

・幹事会（第2回）

2023年★月★日（★）★時★分から